

# 今、声をあげる時！

## イラク住民の虐殺をやめろ 自衛隊はただちに撤退せよ

### 国民多数は「イラク派兵継続反対」

「イラク戦争を支持したのは正しい」という小泉首相の発言についても「納得できない」が67%、「納得できる」はわずか18%（朝日10月26日）  
イラク派兵延長について、

賛成	25%	反対	63%	（朝日10月26日）
賛成	27%	反対	51%	（毎日11月8日）
賛成	26%	反対	63%	（NHK11月8日放映）

●自衛隊はイラクで、民間ボランティアの活動に比べて極めて効率の悪い「人道復興支援」活動とともに、米軍の武器・弾薬、武装兵の輸送なども行っています。占領軍の一翼を担うサマワの自衛隊宿営地もすでに8回ミサイルや迫撃砲による攻撃を受けました。

戦闘が泥沼化し、治安悪化が進む中、自衛隊員に犠牲者が出ることも予想されます。「戦闘地域」には行かないとした「イラク特措法」にこらしても、自衛隊はただちに撤退すべきではないでしょうか。

安保破棄大阪実行委員会



●戦争でイラクの市民10万人が命を奪われたと推定され、11月から始まったフアルージャ総攻撃でもすでに犠牲者が6千人を越えたと報じられています。病院が破壊され、医師・看護師が拘束され、町中が瓦礫になりました。電気も水道も止まり、食糧・医薬品が底をついています。

●侵略者に抵抗するのはイラク国民の権利。罪もない市民を標的にし攻撃することがテロだとすれば、「国際人道法」に違反して市民を殺戮しているアメリカこそ、最大・最悪の「テロリスト国家」ではないでしょうか。武力攻撃を広げ一般市民の犠牲を増やせば、占領者への憎しみと怒りが高まるのは当然です。

### イラク全土が「戦闘地域」

### 世界191カ国、人口62億人のうち

- \*イラク戦争を支持した国=49カ国
- \*イラクに派兵した国=37カ国
- \*すでに撤兵した国=8カ国
- \*撤退を表明している国=7カ国
- \*残るのは=22カカ国(人口7億人)

### イラク戦争は、無法な侵略と軍事占領

●イラク攻撃の口実とされた大量破壊兵器はなかったことが、米政府調査団の最終報告でも明らかになっています。戦争の「大義」は完全に破綻しました。国連無視の戦争を始めた米英両国だけでなく、これを支持した小泉内閣と自民・公明党の責任は重大です。

### アメリカこそ最大のテロ国家

●戦争でイラクの市民10万人が命を奪われたと推定され、11月から始まったフアルージャ